

今年の漢字と2学期を振り返って①

一昨日、日本漢字能力検定協会が募集する今年の漢字の集計が発表され、恒例の京都・清水寺の森清範貫主による揮毫（毛筆で文字や絵をかくこと）が行われました。

今年の漢字は「金」。なんとなく予想通りでした。過去、夏のオリンピック・パラリンピックの年は「金」が選ばれることが多く、今回で4度目です。コロナ禍の中で賛否両論あったオリンピック・パラリンピックでしたが、選手の皆さんの頑張りに感動しました。

また、この字が選ばれた理由に、メジャーリーガー大谷翔平選手のリアル二刀流・MVP 選出や、将棋の藤井聡太棋士の最年少四冠など、数々の「金字塔（後世に長く残るようなすぐれた業績）が打ちたれた」ことが挙げられていました。

ところで、皆さん自身の「金」は何だったでしょうか？1つでなくてもかまいません。オリンピックなら金メダルが多ければ多いほど嬉しくなります。たくさんの「金」を思い浮かべてください。

私も、保田中学校の「金」は何かな、と考えてみました。体育大会や芸術の秋 in 保田で見せてくれた素晴らしいパフォーマンスと完成するまでの過程（練習）。各学年で取り組んだ自然教室、地域学習、修学旅行。総合や各教科での取り組みを地域の方を交えて協議・発信した授業。水曜日の放課後に行った「After School」など、最初に浮かぶのは行事や授業での取り組みです。でも、もっと考えると、普段の生活そのものが「金」なのではないかなと思います。朝、「おはようございます」と元気に挨拶ができます。マスクをしているけどその下に笑顔が感じられます。わざわざ立ち止まってお辞儀をしながら挨拶してくれる人もたくさんいます。朝の挨拶は些細なことかもしれませんが、私にとっては素晴らしい「金」に思えます。

もう一度、尋ねます。あなたにとっての「金」は何ですか？



《保護者アンケートのお願い》

保田中学校では教育活動や学校運営を見直していくために、毎年、保護者の皆様にアンケートをお願いしています。本年度は、お子様のタブレットを使って実施いたします。タブレットで回答がうまくいかなかった場合は、紙面でご提出ください。

詳しくは17日（金）にプリントを配布しますのでご協力をお願いいたします。